

音楽の都ウィーンで抜群の人気を誇る名門オーケストラ
優雅な響きが新年を彩る

ウィーン・サロン・オーケストラ ニューイヤーコンサート 2017

特別協賛：セレモア 一般財団法人 セレモア文化財団



Program

- J.シュトラウスⅠ
◆皇帝円舞曲
- W.A.モーツアルト
◆ピアノ協奏曲 第27番 変ロ長調 KV595
(ピアノ：久元祐子)
- J.オッフェンバック
◆オペレッタ「天国と地獄」より『カンカン』
- F.レハール
◆行進曲「さあ、やるぞ！」
- J.シュトラウスⅡ／A.ミュラー
◆オペレッタ「ウィーン気質」より 二重唱
- J.シュトラウスⅡ
◆オペレッタ「こうもり」より『序曲』
◆オペレッタ「こうもり」より『田舎娘を演じる時は』
◆オペレッタ「ジブシー男爵」より『徴兵の歌』
◆美しく青きドナウ



※曲目・曲順が変更される可能性がございます。
予めご了承下さい。

2017.1.14 (土) 15:00開演
[14:30開場]
たましんRISURUホール

全席指定

S ¥4,500 A ¥3,500

ムーサ友の会特別割引／各席¥500引き
ムーサ友の会先行発売日／9/15(木)

チケット取扱い

一般発売日
9/17(土)

たましんRISURUホール／042-526-1311(9:00-20:00／第3月曜日休館)
財団オンラインチケット／<http://www.tachikawa-chiikibunka.or.jp/>
e+(イープラス)／<http://eplus.jp/>
※発売初日の受付時間／来館・オンライン10:00～ 電話予約13:00～
※発売初日に限りお一人様5枚までの販売となります

■車椅子のままご鑑賞いただける席がございます

■未就学児のご入場はご遠慮願います

■託児サービスのご案内

有料の託児サービスがあります。

公演日の10日前までにお電話でお申込みが必要です。

(定員になり次第締め切らせて頂きます)

【利用料】お子様1名(満1歳～6歳未就学児)¥1,000

【お申込み・お問合せ】たましんRISURUホール 042-526-1311

お得なムーサ友の会にご入会ください

入会金無料・年会費1,000円で1会員につき2枚まで
割引料金でチケットがご購入いただけます。
お申込みはインターネットからご自身で簡単に行えます。

<http://www.tachikawa-chiikibunka.or.jp/>

主 催：公益財団法人立川市地域文化振興財団

特別協賛：セレモア 一般財団法人 セレモア文化財団

後 援：オーストリア大使館、日墳文化協会、Bösendorfer DEK KLING DEK KREUKE

壮麗、優美、華麗…薫り高きウィーン伝統の音楽で晴れやかな新年が幕を開けます！



Salonorchester Alt Wien

1994年ウド・ツヴェルファーのもとウィーン・フォルクスオーパー交響楽団のメンバーにより結成された。世界中からウィーンを訪れる人々に本物のウィーン音楽を、本場の雰囲気で、一流の音楽家たちによる演奏で提供しようとの狙いのもと設立。

レパートリーは、ウィーンを代表する作曲家であるヨーゼフ・ランナー、シュトラウス一家、カレル・コムザーク、カール・ミヒヤエル・チーラー、フリツ・クライスター、エメリヒ・カールマン、フランツ・レハール、ロベルト・シュトルツなどの、序曲、ワルツ、ポルカやマーチ。またヨハン・シュトラウス2世の代表的なオペレッタ「こうもり」、「ジブシー男爵」、「ヴェネツィアの一夜」、「ウィーン気質」、レハール「メリー・ウイダー」、カールマン「チャールダーシュの女王」、「伯爵令嬢マリツア」、カール・ツェラー「小鳥売り」、ミレッカ「乞食学生」、「ガスパローネ」などからの有名なアリアやデュオなど、非常に幅広い。ウィーンの伝統音楽の継承にも力を注ぐ一方で、アルバート・ウイリアム・ケテルビー、ルロイ・アンダーソンなど新しい作曲家の作品も意欲的に取り上げている。主なレパートリーは19世紀初頭の伝統音楽にしっかり根ざしている中で、聴衆が求めるプログラムには柔軟に対応。ミュージカル、映画音楽、ダンス音楽、民族音楽などプログラムは多岐にわたる。

ランナー やヨハン・シュトラウス家の伝統を継承し、ウド・ツヴェルファーがヴァイオリンと指揮の弾き振りするスタイル。演奏者同士の緊密なコミュニケーションと楽しげな演奏スタイルは、聴衆をも幸せに満たすような抜群の雰囲気でホールを包み込む。

ウィーン楽友協会ホールの他、ホーフブルク宮殿ホール、国立図書館ホール、ウィーン証券取引所祝祭ホールなど、ウィーン各地でコンサートを開催。1998年以降、ウィーンにおいて年間300回を超えるコンサートを開催するなど、抜群の人気を誇っている。

2001年由緒あるウィーン・クアサロンがリニューアル。ウィーン・サロン・オーケストラは、ヨハン&エドゥアルト・シュトラウス、フランツ・レハール、ニコ・ドスタイルなどが演奏を行ってきたこの伝統のホールを拠点とし、聴衆、批評家たちから圧倒的な支持を得ている。これまで度々日本ツアーを行い、2004年には、中国、またカリフォルニア・ロング・ビーチでも公演を行い、大好評を博す。

ウド・ツヴェルファー（音楽芸術監督・コンサートマスター）

ウィーン生まれ。ウィーン国立アカデミー（現ウィーン国立音楽大学）、及びウィーン市立音楽院（現ウィーン・コンセルヴァトリウム私立音楽大学）に学ぶ。在学中より、ウィーンをはじめ、多くの著名な芸術家たちと数多くの演奏活動を行い、フランス、イタリア、チェコ、クロアチア、韓国、台湾、中国、アメリカ、日本等への演奏ツアーや、精力的に活動している。1980年に、フォルクスオーパー・ウィーンの第1コンサートマスターに就任。1994年、フォルクスオーパー・ウィーン所属のオーケストラ奏者で構成された、「ウィーン・サロン・オーケストラ」を設立。1999年には、ウィーン・クアサロン（かつてヨハン・シュトラウス2世が自ら演奏し活躍した、ウィーンに於ける彼の本拠地であった歴史的施設）の現支配人であるS.スヌニヤーラとオーケストラのコーポレーション契約を交わし、同オーケストラの演奏活動を本格的にスタートさせた。ツヴェルファーは、初代音楽芸術監督に就任、同時にコンサートマスターとしてオーケストラを率い、現在まで、オーストリア国内外にて4000公演以上のコンサートを成功させている。使用楽器は、1774年のイタリア・ナボリ製、トマソ・エーバレ社のヴァイオリンである。

歌手&バレエ

ソプラノ：ヘーゲ・グルター・ヴァ・チョン Hege Gustava Tjønn

バリトン：セバスチャン・スール Sébastien Soulès

バレエ：ニコラ・マローヴァ Nikola Márová

バレエ：ミヒヤエル・シティーパ Michal Štípa

Udo Zwölfer



© K.Hayashi

久元祐子（ピアノ）

Yuko Hisamoto

東京藝術大学音楽学部（ピアノ専攻）を経て東京藝術大学大学院修士課程を修了。ウィーン放送交響楽団、ウィーン・サロン・オーケストラ、ラトヴィア国立交響楽団、読売日本交響楽団、新日本フィル、日本フィル、東京フィル、神奈川フィル、ベルリン弦楽四重奏団など、内外のオーケストラや合奏団と多数共演。

2012年、2014年には、イタリア国際モーツアルト音楽祭に招かれリサイタルを開催。その模様はイタリア全土に放映され好評を博す。2011年ウィーンでのリサイタルではピアノ専門誌の表紙を飾り「ベーゼンドルファー・アーティスト」の称号を受ける。繊細さとダイナミズムを兼ね備えた国際派ピアニストとして高い評価を得る。

ベーゼンドルファー（1829年製）、プレイエル（1843年製）、エラール（1868年製）などを所蔵し、歴史的楽器の演奏会や録音にも数多く出演。それぞれの時代の中で作曲家が求めた響きと美学を追及する。2010年、ショパン生誕200年記念年には、全国各地でプレイエルを使っての演奏会に出演。軽井沢・大賀ホールにおいて天皇皇后両陛下ご臨席のもと御前演奏を行う。また音楽を多面的に捉えることを目指したレクチャー・リサイタルは、朝日新聞・声人語にも紹介される。

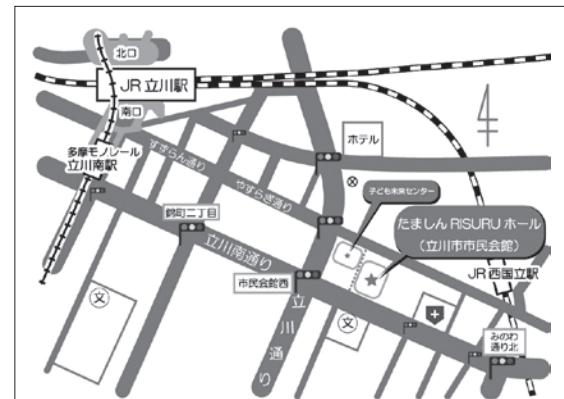
これまでにCD12作をリリースし「ハイドンとモーツアルト」は毎日新聞CD選、レコード芸術「推薦版」に選ばれ、「ベートーヴェン テレゼ」「ワルトシュタイン」はグラモフォン誌上で「どこからどう考えても最高のベートーヴェン演奏」などの評価を得る。2015年12月にリリースのアルバム「優雅なるモーツアルト」は毎日新聞「特選盤」、レコード芸術「特選盤」となる。著書に「モーツアルトのピアノ音楽研究」（音楽之友社）、「原典版で弾きたい！モーツアルトのピアノ・ソナタ」（アルテスバブリッキング）、「モーツアルトとヴァルター・ピアノ」（学研プラス）など。

国立音楽大学准教授、日本ラトビア音楽協会理事。

久元祐子ウェブサイト <http://www.yuko-hisamoto.jp/>



© K.Sakayori



会場までのアクセス

〒190-0022 東京都立川市錦町3-3-20

【JR中央線・南武線・青梅線】立川駅下車 南口徒歩13分

【多摩モノレール】立川南駅下車 徒歩12分

【JR南武線】西国立駅下車 徒歩7分

【立川バス】立川南口発 国立駅前「たましんRISURUホール」下車 徒歩0分

※24時間対応・有料駐車場があります（ご利用者は最初の1時間無料）

※駐車台数に限りがありますので公共交通機関をご利用ください。